

## ライフスタイルを見直し、省エネ・節電を進めよう

昨年の東日本大震災以降、全国的に電力不足のおそれがある中、今まさに国のエネルギー政策の見直しが行われているところであり、一方では、火力発電の稼働増加による温室効果ガスの増加も懸念されております。

今後はこうした課題解決に向け、環境に対する負荷が少なく、地域に広く存在する太陽光などの再生可能エネルギーの利用拡大を含め、エネルギー供給全般のあり方を検討していく必要がありますが、一方でエネルギーを消費する側にも、普段から効率的にエネルギーを使用する努力がより一層求められています。

このような中、東日本大震災を契機に、再生可能エネルギーの導入を積極的に促進するとともに、これまでのライフスタイルを今一度振り返ることの呼びかけを行い、地域の方々とともに省エネルギーの取組みに努めてまいりました。

特に今夏は、全国的に電力需給の逼迫が懸念される中で、中国電力管内においても2010年比5%以上の節電への協力が求められているところであり、我々は引き続き自ら率先して、夏場の軽装や空調・照明・パソコン等の使い方の見直しなど様々な節電の取組みを実践するとともに、エコドライブ、買い物におけるマイバックの持参、エコカー・省エネ設備の導入などの省エネルギー対策も実行してまいります。

中国地域の皆様におかれましても、日常生活の中で省エネルギー・節電について考え、職場・家庭・学校などそれぞれにおいて取組みを徹底し、その取組みを広げていただきますようご協力をお願いいたします。

平成24年6月1日

### 中国地域発展推進会議

鳥取県知事	平井伸治
島根県知事	溝口善兵衛
岡山県知事	石井正弘
広島県知事	湯崎英彦
山口県知事	二井関成隆
中国経済連合会会長	山下隆
鳥取県商工会議所連合会会長	清水昭允
島根経済同友会代表幹事	宮脇和秀
岡山県商工会議所連合会会長	岡崎彬
広島県商工会議所連合会会頭	深山英樹
山口県商工会議所連合会会頭	林孝介